

第2回 二宮町町制施行90周年記念事業実行委員会 会議要旨

開催日時		令和6年12月10日（火）14時00分～15時05分
開催場所		役場2階 第1会議室
出席者	委員	長田委員、近藤委員、大島委員、真下委員、香坂委員、田邊委員、小林委員、杉崎委員、小野委員、薬師委員、二宮西中学校長、子育て支援担当課長、生活環境課長、産業振興課長、教育総務課長、生涯学習課長
	事務局	政策部長、政策部企画政策課3名
	その他	傍聴者 1名
会議次第		1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議 題 （1）町制施行90周年記念式典について （2）キャッチフレーズ・ロゴマークの投票結果について （3）町民や団体等が実施する記念冠事業の募集について （4）その他 4. 閉 会
配布資料		資料1 町制施行90周年記念式典について 資料2 キャッチフレーズ・ロゴマークの投票結果について 資料3 町民や団体等が実施する記念冠事業の募集について

■会議概要（※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言）

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議 題【質疑・意見など】

（1）町制施行90周年記念式典について

- 厳しい財政状況の中で式典を実施する必要はあるのか、前回の80周年時に実施した効果が検証されていない。
- 町を盛り上げるためにも式典の開催に賛成する。費用については、例えば協賛金を集める等のやり方もある。100周年を控える中で、90周年は小規模でよいのではないかという意見もあるが、90周年で実施して、100周年にはもっと大きく盛り上げればよいと考えている。
- ◎第1回の実行委員会を開催し、既に式典の話はさせていただいているので、式典は実施する前提で協議していただきたい。
- ロゴマークとキャッチフレーズの表彰式は、応募してくれた子どものためにもぜひとも実施したい。
- 神輿パレードと言っているが、町民が90周年を祝う場として、神輿だけでなく、様々な方に参加してもらおうパレードにしたい。例えば、こども、民俗芸能関係者、100歳の方、表彰された方等がパレードに参加することも考えられる。パレードの中の一つとして、神輿をやるような形がよいと思う。
- 11月3日に企画する目的を明確にし、町全体に広めた方がよい。また、この日は誰でも神輿を担ぐことができますというような形で多くの人に参加してもらおう企画がよい。そして、効果検証のためにも、実施後には90周年の周知がどれくらい図れたかを確認できるようにすることは大事だと思う。
- 90周年全般については、これからホームページや広報紙等の様々な媒体を活用し、機会をとらえて広く周知したいと考えている。11月3日の企画については、例えば学校で直接児童生徒に案内を配布する等、様々な方に知ってもらえるように取り組みたい。
- 広報については、紙だけでなく、ホームページやLINEのデジタル媒体を活用して進めてもらいたい。また、神輿パレードについては、商店街の前を通行止めにして手間をかけるようなやり方ではなく、広場、幼稚園、学校等の町内各地で実施するのはどうか。
- 詳細は、神輿部会で地域の方と相談して決めたい。ただ、場所が点在すると、負担が大きくなる。
- ◎祭りやイベントは、当日に色々な人が集まって顔を合わせることに意義がある。
- 北口通り商店会で話をした中では、盛り上がっていたころの昔が蘇るような、商工交えた取り組みをしたいという話があった。
- パレード当日に店を開けて商工会でもイベントができれば、人が集まり相乗効果が期待できる。商店街は町の中でも人が集まりやすいところなので、開催場所として望ましいのではないか。
- ◎すぐに経済効果が出なくとも、人が集まる場でつながりができ長期的な効果に繋がればよいと思う。
- 花火大会、体育祭、よさこいパレード等もなくなっている。90周年の機会くらいは盛り上げたい。例えば、パレードのゴール地点のラディアンで花火を打ち上げるというアイデアもある。お祝いしたい町民からお金を募るということも考え

られる。

○11月3日の式典以外のこどもまんなかイベントや神輿パレードに実行委員会
はどのように関わっていくことになるのか。

●具体的な進め方や関わり方については今後検討する。

◎本日の実行委員会で内容を了承いただき、協力団体等と内容を調整していくこと
でよいか。

●本日の意見を踏まえて、団体や町の関係課と協力して進めていく。

○クラウドファンディングを取り入れていただきたい。また、こどもが楽しいと思
うものを選ぶことが大事だと思う。企画を事前にこどもたちに選んでもらうのは
どうか。

○こどもに考えてもらうのは難しいと思う。こどもたちのことを考えて大人が検討
することに意義があるのではないか。

(2) キャッチフレーズ・ロゴマークの投票結果について

○なぜ先生にデジタル化作業を依頼したのか、負担が掛からないか懸念がある。ま
た、申請不要で利用できると不正利用の心配はないか。

●先方から、手伝いたいとの意向があった。また、既にニーノとミーヤの素材利用
については条件を逸脱しない範囲で自由に利用できるようにしているが、問題は
起きていない。

(3) 町民や団体等が実施する記念冠事業の募集について

○こどもが中心ということで、各事業にはこどもの要素を取り入れてもらいたい。
のぼり旗は、団体の名前を入れてその団体で作ってもらうのはどうか。映画の上
映については、会場まで引率するのは大変だと思うので、配信して生徒の端末で
見られるようにすれば手間を削減できないか。

●こども関連事業だけでなく幅広い事業に関わってもらいたいと考えている。のぼ
り旗は事務局で作成して貸与する形を考えている。

○映画の配信は権利上難しい。近隣の市町でも上映して好評と聞いている。小田原
から誕生した偉人の話であるので、こどもたちに見てもらい、記憶に残る企画と
したい。実施内容等は特別な部会を作って進めさせていただきたい。

○のぼり旗を作成するのであれば、箱根駅伝やお祭り等の多くの人が目にする場所
に設置すれば90周年を周知できると思う。

●のぼり旗は来年度に作成する予定なので、それ以降であれば考えられる。

◎事務局で広報や周知について検討いただきたい。

(4) その他

●次回の会議は、令和7年4月に開催予定。

4. 閉会